



## サイドインパクトビーム一体成形 CFRTP ドアパネル

従来のドアパネルと比べ約40%の軽量化を実現し製造工程を省略

技術分野分類	5903：複合材料
技術キーワード	(2)：構造用複合材料
産業分類	E-18：プラスチック製品製造業

内 容	概 要	従来のドアインナーは、板金プレスした金属部材と金属製サイドインパクトビームを数十か所溶接して製造する。開発した技術は、原料に CFRTP を用いて、本体の成形とサイドインパクトビームの嵌合を一回のプレス成形で可能とした成形技術である。原料となる板材はリサイクル炭素繊維とポリアミド繊維からなる不織布から作製し、サイドインパクトビームは、フィラメントワインディング法で成形した CFRTP パイプを曲げ加工して作製した。
	従来技術・競争技術との比較 (優位性)	開発品は、従来の金属製のドアパネルと比べ約40%の軽量化を実現するとともに、溶接などの製造工程を省くことができ、大幅な生産速度の向上が期待できる。
	本技術の有用性	金属製のドアパネルと比べ約40%の軽量化 製造工程を省くことによる大幅な生産性の向上
関連情報 (図・表・写真等)		  <p>サイドインパクトビーム一体成形 CFRTP ドアパネル</p> <p>嵌合部分の型機構</p>
適用可能製品		軽量化と高い生産性が求められる自動車分野などの部品
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	原田 真 あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 産業資材開発室 主任研究員
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 企画連携（総合技術支援・人材育成）担当 0533-59-7146 / 0533-59-7176 mikawa@aichi-inst.jp

■知的財産 あり

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2019 年 11 月 13 日

修正日 2021 年 12 月 21 日